

Q どんなことをするの？

基本目標5 美しく豊かな自然環境を育み継承するまち

先人から受け継いだ恵まれた自然環境を後世に伝えていくため、市民一人一人が主体となって、美しく豊かな水やみどりを大切に守り育てていく必要があります。

このため、水を育む森林や私たちの身近にある里地里山、里川の保全とともに、地下水の保全や御清水を代表とする湧水の再生に取り組み、良好な水環境や越前おおのらしい景観を形成します。さらには、観光や交流に向けて、これら地域資源の有効な活用を図ります。

また、市民、企業への環境保全意識の啓発や子どもたちへの環境教育を進めるなど、環境を守り育てる人づくりに取り組みながら、自然環境への負荷が少ない低炭素社会と資源循環型社会の形成を目指します。

基本施策 29 地下水の保全と湧水文化の再生

施策① 地下水保全活動の啓発と支援 施策② 地下水の保全 施策③ 湧水文化の再生

基本施策 30 豊かな自然環境の保全と創出

施策① 農山村の自然環境の保全 施策② 森林の保全
施策③ 生態系、自然環境に配慮した水路の整備 施策④ 河川の自然再生と親水環境の創出

基本施策 31 快適な生活環境の保全

施策① 河川や地下水の水質保全 施策② 公害の防止と環境美化の推進

基本施策 32 良好なふるさと景観の形成

施策① まちなか景観の保全と形成 施策② 屋外広告物の改善
施策③ 田園・山村景観の保全と形成 施策④ 華のジュータン形成の推進

基本施策 33 次世代につなぐ持続可能な社会の形成

施策① 低炭素社会づくりの推進 施策② 循環型社会づくりの推進 施策③ バイオマスの利活用

成果指標一覧

指標	内容	平成22年度 現状	平成27年度 目標	単位
11月の平均地下水位	大野市地下水保全管理計画に基づく、3カ所の基準観測井における11月の平均地下水位	御清水観測井 1.63 春日公園観測井 7.11 菖蒲池(浅井戸)観測井 7.82 (17~21年度の平均)	1.50未満 6.63未満 7.57未満	m
森づくり関係団体数	自主的に森づくりや林業体験などを行う団体	11	15	団体
地域で設置された自然環境に配慮した施設の設置数	農地や水、農村環境の保全活動により設置された生態系に配慮された施設の累積数	6	12	カ所
水質基準を達成した河川などの数	市が実施する11河川などの水質検査結果において、越前おおの環境基本計画で河川などごとに設定した水質基準を満たした河川などの数	8 (21年度)	11	河川 など
水洗化率	公共下水道加入人口、農業集落排水加入人口および合併処理浄化槽設置人口を足して大野市人口で割った率	48.8 (21年度)	61.0	%
違法な屋外焼却に係る苦情件数	違法な廃棄物などの屋外焼却についての年間苦情件数	32 (21年度)	0	件/年
修景と屋外広告物改修の補助件数	修景や既存不適格広告物の改修に対する補助の累積件数	修景 18 広告物改修 0	38 18	件
芝桜などの植栽面積	芝桜などの累積植栽面積	27,000	200,000	m ²
住宅用太陽光発電設備設置件数	一般住宅への太陽光発電設備に対する支援により設置した累積数	95 (21年度までの累積)	215	件
1人1日当たりのごみ排出量	市民1人1日当たりのごみ排出量	887 (21年度)	835	g/ 人・日
ごみの資源化率	ペットボトルや空き缶、紙類などの分別収集や集団回収により一般廃棄物を資源化した率	25.3 (21年度)	28.1	%

